

行政指導と県内の状況			大学									
	国	県	学生								業務体制	
			大学への入構	授業		課外活動			アルバイト	教職員	図書館	サルーテ
				学内（講義・演習・実習）	学外実習	スポーツ	文化活動	ボランティア				
レベル4	愛媛県が「緊急事態宣言」の対象地域に指定されている期間		休校（入構禁止）とする。	休校とする。遠隔（ユニバ等）により授業の代替が可能な場合は実施する。	全ての実習を禁止する。	活動は全面禁止する。	活動は禁止する。オンラインによる活動は可とする。	活動は全面禁止する。	全面禁止する。	最小限の人員のみとする。	閉館とする。	使用を禁止する。
レベル3												
レベル2	愛媛県が「緊急事態宣言」の対象地域に指定されていない場合（感染確認地域）		感染防御の行動（マスク着用、手洗いの励行等）に留意し、入構を可能とする。ただし、国、県からの休校要請がある場合、または、危機管理対策本部で休校が望ましいと判断された場合は、休校（入構禁止）とする。	対面授業を基本とするが、遠隔授業も可とする。	実習先が受け入れ可の場合は実施する。（それ以外は学内実習に変更）	練習に制限を加える（週当たりの練習日数、1日当たりの練習時間等）。練習試合は禁止する。	活動に制限を加える（週当たりの活動日数、1日当たりの活動時間等）。オンラインによる活動は可とする。	可能な限り自粛する。やむを得ず行う場合も接触が伴うような感染率の高いボランティアは避ける。	可能な限り自粛する。やむを得ず行う場合も接触が伴うような感染率の高いボランティアは避ける。学外実習が予定されている学生は、所属学科の指示に従う。	感染防御策を講じた上で勤務する。	学生・教職員（幼稚園職員等を含む）の利用を可とする。	授業・サークルの利用は可とする。
レベル1			感染防御の行動（マスク着用、手洗いの励行等）に留意する。	感染防御（3つの「密」の回避）に配慮しつつ対面授業を実施する。		感染防御の行動（マスク着用、手洗いの励行等）に留意する。	感染防御の行動（マスク着用、手洗いの励行等）に留意する。	感染防御の行動（マスク着用、手洗いの励行等）に留意する。	感染防御の行動（マスク着用、手洗いの励行等）に留意する。	大学構内の感染防御活動（消毒等）を行う。		松山市の要請に従う。
レベル0	感染症の終息宣言											
									通常状態			

※上記の内容は、行政の指導・要請およびその他の状況から変更される場合がある。